

結果報告 ①

2310106 大社日御碕線(帆掛橋2号橋)メンテ補助(橋梁修繕)工事(補正)



けんせつ小町パトロール隊として、安全衛生面のパトロールを行いました。それに加えて、例年より気温が高い日が続いているので熱中症対策についても確認を行いました。

現場事務所は、現場事務所用ハウス内に、作業員休憩所も設けておられ、必要最低限の設備で狭いスペースを有効活用しておられました。水道がないため、水タンクに入れた水を使用されているので、水が貴重ななか、水回りを清潔にしておられました。室内はエアコンを完備していますが、ほとんど扇風機を使用されているそうです。海からくる潮風があるので外気温に体を慣らす目的があります。休憩スペースには安全掲示物を掲示して安全意識を高めておられました。

【工事進捗率:9.0%】

工事概要の説明



熱中症対策として飲料水を配布されています。冷蔵庫がないため、高速製氷機を使用して作られた氷をクーラーボックスに入れて飲み物を冷やしておられました。



【指摘事項】  
救急箱の薬品が一部期限が切れていました。処分をお願いします。



【指摘事項】  
ドリルの刃が放置されていました。片づけをお願いします。



【指摘事項】  
片側交互通行が解除されたので、バリケードと水タンクの置場には、囲いを設けて明示して保管される良いと思います。

【指摘事項】  
屋外用の消火器を消火器ボックスに収納するようにして下さい。



【提案事項】  
喫煙所がトイレ出入口付近に設置されていました。トイレ利用者の受動喫煙防止対策のためにも、動線から離れた位置に設置をお願いします。



【指摘事項】  
倉庫に担架が置かれていましたが、明示がありませんでした。緊急時に誰でも持ち出しができるよう、目につく位置に明示をお願いします。



〈現場および現場周辺の様子〉



この工事で修繕する帆掛橋は、橋台・橋脚にアルカリシリカ反応によるひび割れが発生しています。さらに、海からくる潮風により塩害も起きており、ひび割れがさらに悪化して崩壊する危険な状態になっていました。

そこでひび割れには、エポキシ樹脂系(3種)の注入や可とう性エポキシ樹脂の充填を行い、コンクリート表面には、水などははじく性質があるシラン系含浸材を塗布する工事が行われます。

今回は橋台・橋脚で作業するための足場が組立終わり、足場にネットを設置しておられました。

足場の組立作業は、急斜面で行うため十分な作業スペースを確保することが出来ません。そこで、クレーンにゴンドラを取付けて、資材や作業員が移動されていたそうです。無事に作業が終わられたことに安心しました。



足場には安全帯の使用や足元、頭上注意を喚起する垂幕を随所に設置されていました。また、熱中症対策キットやWBGT測定器を配布しておられました。

毎月地元の方へ工事進捗状況をお知らせしておられます。これにより、地元の方々に交通規制などの協力をお願いしており、工事に対する理解も向上しています。分かりやすくまとめられていて読みやすい資料です。

関係者の皆様へ

【工事進捗のお知らせ(5月号)】

特別5月号  
発行名: 建設課 出雲興業建設事務所  
発行場所: 新井倉庫 中庭前

大社日御碕線(帆掛橋2号橋)メンテ補助(橋梁修繕)工事(補正)

表紙の帆掛橋の橋、各橋脚にひび割れは一段と深刻な状態です。おのり取直しの上、おのり補修工事の計画が立てられ、おのり補修工事の準備が完了いたしました。おのり補修工事の準備が完了いたしました。おのり補修工事の準備が完了いたしました。

足場組立前

足場組立完了 既設

足場組立状況(急な斜面のため、ゴンドラなどを使用し、安全に組立を行っています。)

お問い合わせ先  
出雲興業建設事務所 企画部建設課 橋梁二課(松江市)  
電話: 0853-30-5627(総機)  
: 0853-30-5501(架線)  
担当名: 白田洋介、田中修哉

建設会社 山形組(橋二事業)  
副代表: 野田 誠  
携帯: 080-1630-6303

私たちの生活に当たり前にある道路や橋は、長年私達が困らないように補修しながら守っていただいていることに改めて気づかされました。いつもありがとうございます。



感染症にも気を付けていただきたいですが、今年は例年より気温が高くなると予想されていますので、熱中症にならないように配慮して下さい。体調管理をしっかりしていただき、無災害で施工されることを心から願っています。皆様ありがとうございました。ご安全に！！

